

活 動 記 録

令和 年 月 日

高等学校長 殿

中 学 校 名

志願者氏名

志望学科		科・類				※		
育成型選抜の 競技・分野名		活動重視枠		実績重視枠		()		
		運動分野	文化・ポリシー分野	運動部指定競技	文化部指定分野			
活 動 状 況								
主 な 活 動 実 績 ・ 結 果	区分	大会・行事・コンクール等の名称		実施年月	成績・実績	学年	団・個	ポジション・役割
各 種 資 格	取 得 年 月 日		資 格 等 の 名 称			認定機関の名称		
中 学 校 生 活 の 状 況	志 願 者 記 入							
	校 長 所 見							
上の記載は、事実と相違ないことを認めます。令和 年 月 日								
中学校 校長氏名 印								

注意 裏面の（記入上の留意点）を参照の上、記入すること。

(記入上の留意点)

- 1 志願者本人が記入し、中学校長に提出する。
- 2 宛先は志願先高等学校長とする。
- 3 「志望学科」の欄には、入学願書「志望学科順位」の欄に記入した第1志望の学科名を記入し、科・類はいずれか一方を○で囲む。また、※の欄は記入しない。
- 4 「育成型選抜の競技・分野名」の欄には、「運動分野」、「文化・ポリシー分野」、「運動部指定競技」、「文化部指定分野」のいずれかを○で囲み、「運動分野」、「文化・ポリシー分野」については()内に「男子硬式野球」、「女子バスケットボール」、「吹奏楽」、「理数探究分野」等の各高等学校が募集する分野を記入し、「運動部指定競技」、「文化部指定分野」については()内に「男女ライフル射撃」、「阿波おどり」等の指定競技・分野名を記入する。
なお、鳴門渦潮高等学校の一般選抜又は第2次募集選抜において体育科で募集があり、体育科を志願する場合は、「育成型選抜の競技・分野名」の欄の()内には本人が志望する専攻実技種目(別表2、42ページ)を記入する。
また、名西高等学校の一般選抜又は第2次募集選抜において芸術科で募集があり、芸術科を志願する場合は、「育成型選抜の競技・分野名」の欄の()内には本人が志望する活動(音楽・美術・書道)を記入する。

- 5 「活動状況」の欄には、本人が志望する競技・分野における、中学校在学中の活動状況を記入する(当該活動内での役割や実力等、客観的事実を書くこと。箇条書きでも可。)
なお、中学校在学中に本人が志望する競技・分野を行っていない場合は、中学校在学中の(志望競技・分野に関連すると思われる)他の活動状況について記入することができる。

(記入例)

- ・入学時から英語に興味を持ち、2年生の夏休みに○日間イギリスへ短期留学した。
- ・1年生の秋からロボットに興味を持ちはじめ、○○をするロボットを作成した。
- ・2年生の4月から3年生の8月まで、○○部で活動した。
- ・2年生の8月よりキャプテン(部長)を務めた。
- ・3年生の春からの練習試合では、常に先鋒を任せられ無敗であった。
- ・足が速く、ソフトボールのベース1周のランニングタイムは、○秒である。 等

- 6 「主な活動実績・結果」の欄には、本人が志望する競技・分野における活動実績・結果について上位区分の大会・行事・コンクール等から最大6つまで記載できる。
「区分」は、次のA～Dの区分における各種大会・行事・コンクールへの出場等を記入する。

A：全国・地区、 B：県、 C：ブロック・郡・市、 D：その他

「大会・行事・コンクール等の名称」は、「区分」における各大会等の正式名称を記入する。
また、その大会・行事・コンクール等の「実施年月」、「成績・実績」(参加、出場を含む)、「学年」、「団体・個人の別」(団又は個と記入)、「ポジション又は役割」(陸上競技の場合は競技種目)を記入する。
なお、中学校在学中に本人が志望する競技・分野を行っていない場合は、中学校在学中の(志望競技・分野に関連すると思われる)他の活動実績・結果について記入することができる。

- 7 「各種資格」の欄には、本人が志望する競技・分野に関連する取得資格、役員歴、優秀選手等について記入する。
- 8 「中学校生活の状況」の欄には、学習活動への取組や生活態度等を記入し、中学校長は「校長所見」の欄に記入する(箇条書きでも可。)
- 9 用紙の大きさは、A4判とすること。